

広報

ひがしあやま動物園



(詳しくは P6 で)

平成11

村の家計簿

一般会計

村の会計年度は、毎年四月一日から翌年三月三十一日までです。しかし事業の完了が年度内いっぱいの場合、支払いは四月以降となり、三月末までに会計を締めることはできませんので、五月末までを整理期間とし、決算をまとめます。

平成十一年度の決算は、八月に監査委員の審査を受けた後、九月の定例議会で審議され、認定を受けました。

平成十一年度の一般会計の決算額は、歳入が二十八億五千六百七万九千円、歳出が二十七億一千五十八万二千円となり、差し引き一億三千五百四十九万七千円の次年度繰越となりました。これは前年度と比べると、歳入で七・八%、歳出で九・五%の増となりました。

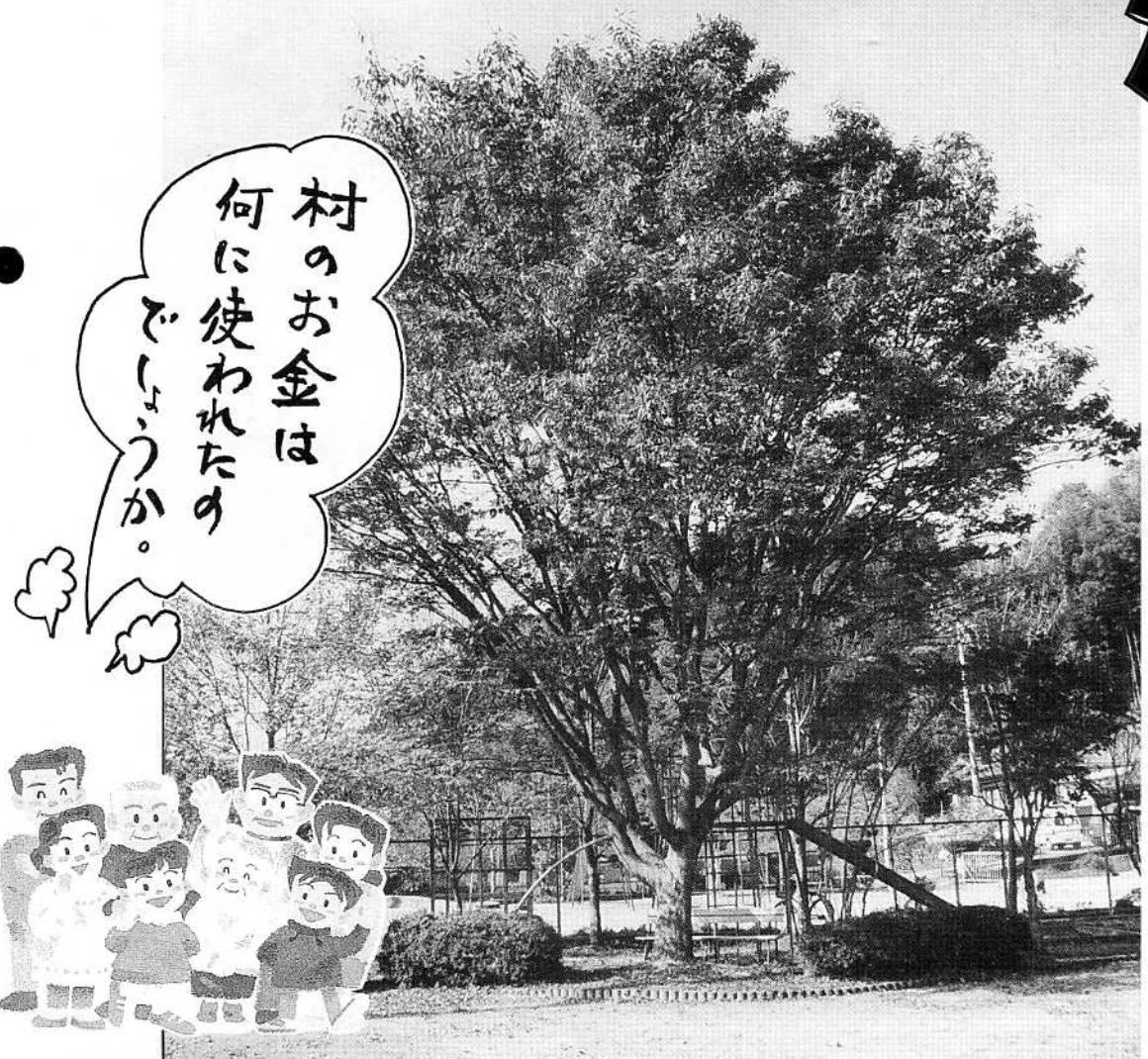
歳出で全体の十九・七%と最も多く占めるのは、村の借入金の元利償還金である公債費で五億三千六百二十五万三千円となっています。これは前年対比三・九%増となっています。

次いで多いのが総務費で移動通信鉄塔整備事業や財政調整基金積立により前年対比七十二・一%増となりました。

■衛生費は、簡易水道会計・下水道会計・病院事業会計への繰り出し等の増により前年対比二十四・一%増。

■農林水産業費は農村総合整備モデル

平成十一年度の決算は、九月の定例議会で審議認定を受けました。その内容についてお知らせします。



歳入
歳入で最も大きな割合を占めるの

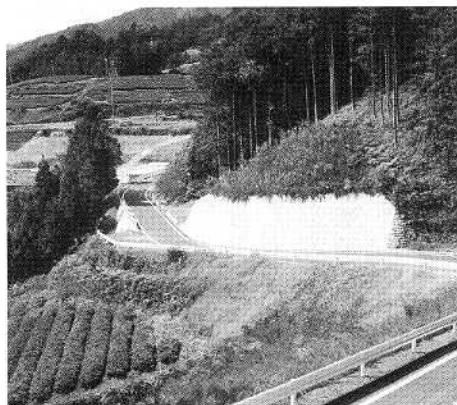
事業（前山線改良・杉本線改良・黒渕線開設）、水上保全
森林緊急間伐実施事業、大明神林道舗装工事、押場線舗装工事を行い、前年対比三・四%増となりました。

■民生費は、保育所事業、福祉医療費老人ホーム入所措置事業、デイ・サービス事業、ヘルパー事業等のほか少子化対策事業や十二年度から始まった介護保険準備事業費が主なもので、前年対比六・八%増。

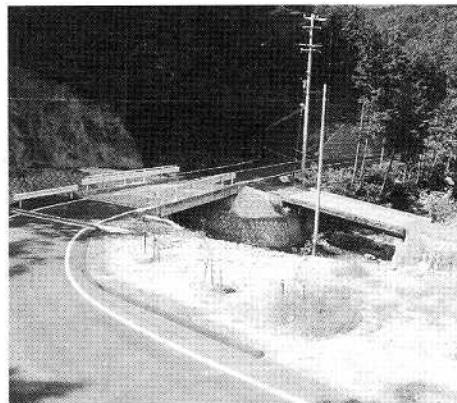
■教育費は、事務局費、小・中学校費や社会教育費、保健体育費ですが、前年度はスクールバス更新があつたため前年対比二十・一%減となりました。



▲開設された黒渕線（黒渕地内）

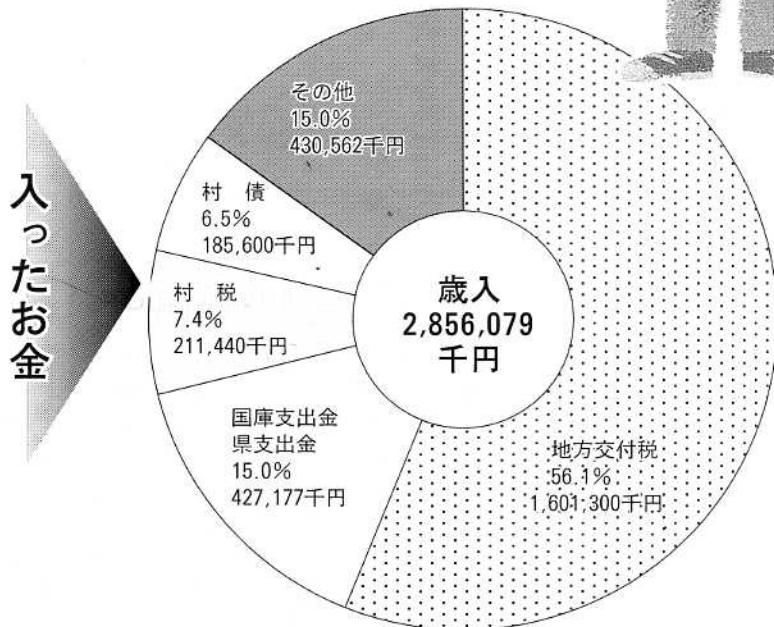


▲改良された杉本線（日向地内）

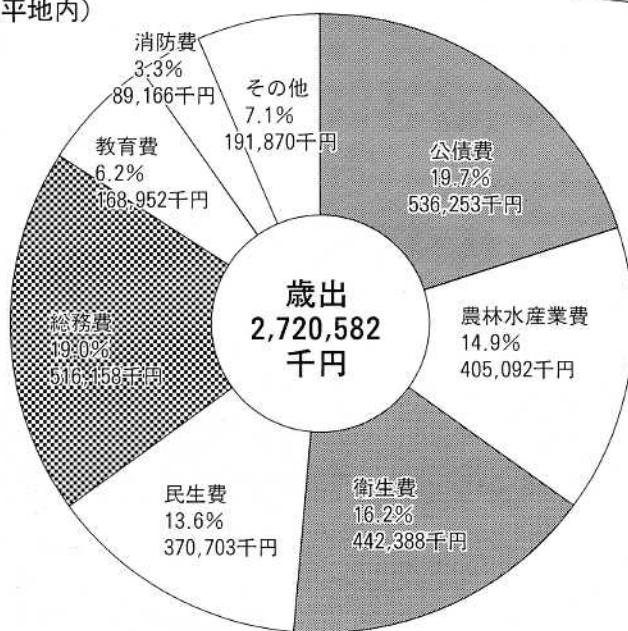
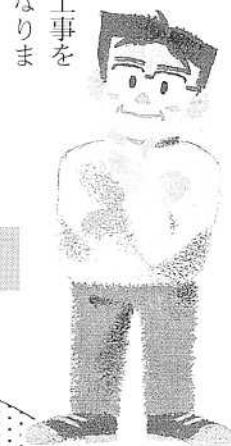


▲改良された前山線（平地内）

グラフで見る一般会計



入ったお金



使ったお金



平成11

特別会計

【国民健康保険特別会計】 農林業や自営業の方の医療費支給を行うこの会計は、保険給付費が前年度より八百四十九万二千円増えましたが、歳入歳差し引き四千六百五万一千円を次年度へ繰越しました。

【分収造林費特別会計】 分収造林は、村が契約によつて民有林等に造林を行い、伐採時に一定の比率で収益を分配するものです。一般会計からの繰入金を充て水源の森の下刈、枝打ちを行いました。

【老人保健特別会計】 七十歳以上と六十歳以上の寝たきりなどのお年寄りの医療費を扱うこの会計は、歳入歳差し引き一千六百三十九万六千円の繰越金が出ました。この中には十二年度において精算により返還する国からの交付金六百八十四万七千円を含んでいます。

【有線放送電話特別会計】 有線の使用料や工事負担金等で歳入を全て賄い、有線線路移転工事等を行いましたが、歳入歳差し引き三百一十万円を繰越しました。

【簡易水道特別会計】 大明神川を水源とする一期地区に引き続き、平成十年度から曲坂川を水源とする区域拡張事業に着手し、早期に全村給水を目指しています。前年度からの繰越事業を含め十一年度は、四億六千二百万円の簡易水道事業を実施しました。

【下水道特別会計】 平成十年度から下水道会計を設け、小規模集合排水処理施設整備事業により、宮代地区を実施し、十一年度は、平西地区の整備を実施しました。この事業は、個別合併処理施設が設置しにくい地区に、村が事業主体となって施設整備を行うもので

【地域振興券交付事業特別会計】 国の施策により地域振興券の交付を実施することになり、十年度途中に特別会計を設けました。十年度中は振興券の換金はなく、繰越事業となり、十一年度は換金を行いました。

振興券の換金額は一千七百八十八万八千円でした。

歳出 決算額 歳入

	歳 入	歳 出
国民健康保険	特別会計 324,328千円	278,277千円
分収造林費	特別会計 487千円	437千円
老人保健	特別会計 418,846千円	402,450千円
有線放送電話	特別会計 22,783千円	20,774千円
簡易水道	特別会計 567,845千円	546,943千円
下水道	特別会計 120,274千円	118,217千円
地域振興券交付事業特別会計	18,201千円	18,201千円
計		1,472,764千円 1,385,299千円

■村税負担の状況

(単位：円)

税 目	一世帯当たり	一人当たり
村民税	83,690	23,812
固定資産税	136,679	38,888
村たばこ税	11,298	3,215
軽自動車税	5,944	1,691
土地保有税	497	141
計	238,108	67,747

村民1人当たりの
村税負担額は約6万8千円

皆さんから納めていただいている村税は、211,440千円。これを、税目別に分けて、今年の3月末の人口で単純に割ったのが左表で、税負担額は、1人当たり約6万8千円となりました。
(法人関係分も含まれています)

ウエルカムイベント案内



岐阜エリア

■第20回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会

開催期日／平成12年12月10日

開催時間／昼12:00～

開催場所／岐阜メモリアルセンター～大垣市総合体育馆

概要／全国6地区の予選を勝ち抜いた精銳が初冬の美濃路で戦いを繰り広げます。

西濃エリア

■ほらどキウイマラソン大会

開催期日／平成12年11月26日

開催場所／洞戸村役場周辺コース

概要／「11月最後の日曜日を洞戸で走ろう」をキャッチフレーズに、毎年行われるマラソン大会。

美しい自然の中を風のように走り抜けましょう。

東濃エリア

■東濃歌舞伎保存会定期公演

開催期日／平成12年12月10日

開催場所／東美濃ふれあいセンター

概要／東濃地域の地歌舞伎定期公演です。



ふるさと回顧と展望
ウエルカム21ぎふ

2000年：平成12年1月1日～12月31日

ハガキを送って
当てよう
ビッグ
プレゼント！

自動車が10台以上当たる! キャンペーン実施中!!

—提供—
(社)岐阜県観光連盟

応募方法：官製ハガキに住所、氏名、年齢、電話番号、「岐阜県内の観光地の印象・感想・想い出など」を記載して下さい。

応募期間：2000年1月1日～12月31日

応募先：〒502-8691 岐阜北郵便局 私書箱7号
「飛騨美濃体験博 自動車プレゼントキャンペーン係」

抽選：5回(予定)

最終締め切り：2000年12月31日 当日消印有効

応募ハガキは最終の抽選会まで有効です。

当選発表：厳正な抽選の上、当選者に直接ご連絡します。

登録時の諸費用等は、当選者負担とさせていただきます。

賞品：プリウス、WiLL Vi、ヴィッツなど話題の車が合計10台以上。

詳しくは岐阜県観光ホームページで。

お問い合わせ先：(社)岐阜県観光連盟 ☎ 058-296-0870

502-8691	○住所
岐阜北郵便局 私書箱7号	○氏名
「飛騨美濃体験博 自動車プレゼント キャンペーン係」	○年齢
	○電話番号
	○岐阜県内の観光地 の印象・感想・想い 出など



▲プリウス



▲ヴィッツ



▲ムーヴ



▲プラツ



▲WiLL Vi



▲アルト



▲ミニカ

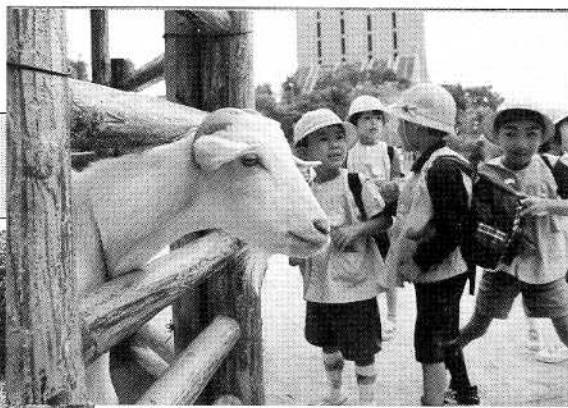


▲ライフ

*賞品は民間企業から協賛していただいております。

協賛企業：株式会社十六銀行、近畿日本ツーリスト株式会社、株式会社大垣共立銀行、株式会社東海銀行、株式会社味の素、株式会社味の素、株式会社岐阜信用金庫、(社)岐阜県信用組合協会、安桜会、アシア航測株式会社、株式会社日本交通公社、株式会社岐阜銀行、株式会社文溪堂(順不同。8月末日現在) *賞品の仕様は写真と若干異なる場合があります。

元気村の「出来事情報」



▲子供動物園では動物と仲良くなったり

動物園って 楽しいな

交
流

よかつたな」と桂川ふたばさん(陰地)などの他、コアラやペンギン、遊園地の乗り物も大人気でした。

お昼には、サンドイッチやおにぎりなどをおいしそうにほおばりパワーを充電すると、午後の園まわりは元気そのもの。モルモットが見つかったとか、ワニを見ていないなどなごり惜しい東山動物園とのお別れでしたが、楽しい交流ができた遠足となりました。

遊園地
では大歓声

いるもので、名古屋空港・名古屋港なども見学しました。

この行事は、村内
の保育園の交流
を兼ね三十年以上
前から続けられて

十月十八日村内の保育園の年長組（みつば保育園十二名・越原保育園八名）二十名が東山動物園へ遠足に出掛けました。



例年開催される法令講習会が、今年は、十月六日はなのき会館で行われ、対象者千六百三十九名のうちの二百六十五名／十六・二%（▼越原地区百三十四名／十八・五%▼神土地区八十三名・十二・九%▼五加地区四十八名／十七・七%）が受講しました。

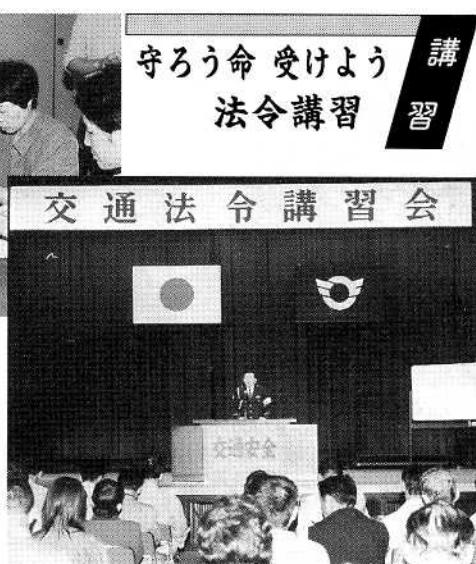
講習の中で、交通評論家矢橋昇先生は、「事故は自分とは無縁のものではないので事故防止に●よく見る●よく見せる●知らせる●車間距離をとる●譲る：気をつける」など話され、交通事故の恐ろしさを訴えていました。

A black and white photograph showing a group of approximately ten people in a meeting room. They are seated around a long table covered with papers, maps, and what appears to be a small electronic device. The individuals are focused on the materials on the table, with some looking down at the documents and others looking towards each other as if in discussion. The setting suggests a formal or semi-formal gathering, possibly a committee meeting or a local government office.

交通法令講習会



受講証に参加印を押す係の皆さん



大物マスに歓声 秋のマス釣り大会



▲
大物を釣り上げ
大臺びの参加者

今年は大物がたくさん放流されているとあって、受付を済ませた参加者たちは、徹夜組を含め七時の釣り開始前に絶好のポイント選びにおわらわ。釣り開始の花火を合図に、一斉に釣糸をたれると、次々に大きなマスを釣り上げ大歓声をあげていました。

恒例となつた「秋の清流マス釣り大会」が十月十五日、水辺公園で開催され、大物を手に計量する並ぶ人々。

■結果は次の通りです▼一般の部、宮川太郎（土岐市）六十四cm、木村修（名古屋市）六十
三cm、川村修治（関市）六十一cm▼レディースの部、尾下明美（西春日井町）五十一cm、安江
昌子（同村）四十八cm、清水君子（長野県）四
十七cm▼ジニアの部、安江亮太（同村）五
八・五cm、山田友佳（岐阜市）五十三cm、熊嶺
貴仁（同村）四十九・五cm（敬称略）

話題集まれ!

東白川村の森林には、村有林、私有林、国有林があり、その中に地域や、利用組合、グループで育林する分収林等があります。六ヶ所ほどの分収林や組合林の中で、大きな夢を持って活動している西洞分収造林グループにスポットを当てました。

昭和四十年、三町六反の山を借り受け一万二千本の苗木を植樹されました。当時は分収林という方法で共同の山を持つことは、新しい試みでした。西洞地区の二十八名は「木を育て、ハワイにいこう」を目標に、下刈り、除間伐、枝打ちなど、二代に渡って大切に育てられました。今年七月、三十五年になる千本余りを利用間伐として林材組合に売却したところ、一本あたり五千円ほどで引き取られたそうです。

良い物を育てれば林业にも希望が持てることが実感したグループでは、十年後(2010年)の皆伐時に、夢を達成しようと育林作業に頑張つてみえます。

西洞分収造林
(樋口新祐さん宅付近)一帯▶

育林
木を育てて
夢を叶えよう!!



▲昨年より参加者が増えた今回の大会

参加者全員
到着後、
汗が振る舞
に温かい豚
汁満たした一
日となりま
した。

五葉会館、こもれびの里を経て公園へ)と、四・七kmのらくらくコース(西洞谷畑橋から加倉尾に出で、田代からこもれびの里を経て、公園へ)があり、幼児連れの親子はらくらくコースへ、日々ウォーキングをされる健脚な方は、一般コースとそれぞれのコースを満喫。娘さんと一般コースに参加された梅田千鶴子さん(日向)は、「こんな機会でなかつたらこちらへは、なかなか来れませんから」と、あたりの風景を楽しみながらのウォーキング。

満喫
健康の源は
ウォーキング

今年で二回目になった「村民いきいきウォーキング」を十月二十二日に開催しました。

当日は、約八十名が中川原水辺公園に集合。東白川病院の伊神先生から坂道のウォーキングフォームやストレッチの指導を受けた後、出発しました。

二つに分かれたコースは、九・五kmの一般コース(西洞東橋から中谷へ、疏路橋から加倉尾へ)

学校では十月十二日の六時限目を音楽の時間とし、全校で「雅楽を聴く会」を開きました。

この日は、五加神社で雅楽を担当される五名の方(栗本重秋さん・五十川幸司さん・今井直美さん・今井利文さん・村雲利治さん)が奏でる君が代や越天樂の曲を聴いたり、雅楽の歴史や、楽器の名前・種類などの説明を受けたりしました。

実際、雅楽の笙を手にした安江任美さん(大明神)は、「『笙』は、押さえるところがいっぱいあって音は出ても演奏するのは難しいですね」と話していました。

その他「どのくらい練習すればうまくなれるのか」「女性でも、できますか」など盛んに質問が飛び出し、音楽の時間ではありましたが、古代文化に触れ地域の人々との交流もできたひとときになりました。

雅楽
古代から伝わる
宮中の音楽

体育館内を雅楽が響き
渡りました



▲笙をふいてみる生徒

なごやか村の「人情報」

お便り



新聞おばさんの歌

詩 中島 甲子生
曲 杉 島田 明日香

1. 夜明け前の家々に 新聞届けるあなたがいる

雨の日 風の日 嵐の日 あなたをみんなが待っている

新聞おばさんありがとう 明るい今日が始まるよ

新聞おばさんありがとう 明るい今日が始まるよ

2. いい日ばかりじゃないけれど 辛いばかりじゃなかったと

春 夏 秋 冬 ひとくちに三十五年というけれど

新聞おばさんがんばって みんなが新聞待ってるよ

新聞おばさんがんばって みんなが新聞待ってるよ

3. かしお君が詞を書いて あすかちゃんが曲付けた

歌を歌えば気も晴れる 好きなセリフで歌おうよ

新聞おばさんありがとう バイクも元気に風切るよ

新聞おばさんありがとう バイクも元気に風切るよ

新聞おばさんありがとう 明るい今日が始まるよ

新聞おばさんありがとう 明るい今日が始まるよ

(この歌は、西洞樋口美佐枝さんの誕生日に送られたもので、詩は中島甲子生さんが、曲は

お孫さんの明日香さんが担当され、テープでプレゼントされました。)



映画「学び座」で見た“YOSAKOI ソーラン2000”を踊った3、4年生
(東白川小学校運動会)



このコーナーの子どもたちみな同じ年。
10年後、20年後「広報」を見ればホラ!
1歳のあの子の顔が...

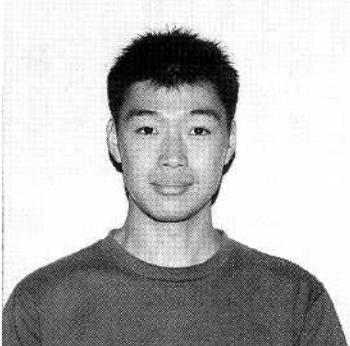


▲ 田口 奈波ちゃん
(浩由さん・尚代さん
= 大明神)

松浦祐介さん

(神戸中通・24歳)

東白川小学校 勤務



※十月から東白川小学校の講師としてお勤めの先生をご紹介します。

● 趣味は マイペースで走るマラソンとか、料理も好きですね。

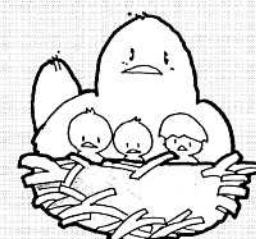
● 今やりたいこと

自転車が好きなので、マウンテンバイクを購入して野山を駆け巡りたいですね。いろいろなことに積極的に挑戦し、自分を広げていきたいです。

● 好きな異性のタイプ

タイプはなく、どんな人も良いところは幾つも持っているので、そんなところを見つけて交際できたら。

● 結婚について
まだ自分の生活基盤ができていないので、先のことになります。



みんな仲間だ！

戸籍の窓 10月1日～10月31日

(敬称略)

●いつまでもおしあわせに

田口 忠行(神付)
伊佐治美和(下親田)

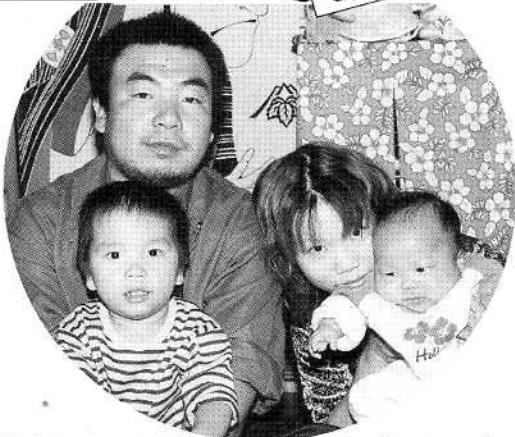
佐藤 克行(陰地)
岡田 由紀(川辺町)

●おくやみ申し上げます

島倉 ふじ 80歳(上親田)
桂川 好彦 43歳(陰地)

安江 実さん、千文さん夫婦
と、お子さん (柏本)

20
ツーショット +2
リターン家族



“保育園にいったら仲良くしてね”と、安江さん一家

この九月に、川辺町から奥さんの実家のある東白川村に引っ越され、現在、木曽渡住宅にお住まいの安江実さん一家を訪ねました。お二人の出会いは、奥さんが高校時代、先輩の紹介で交際が始ま

り、三年ほど交際された後結婚されました。千文さんは、二人のお子さんのお母さんですが、まだ高校生のよう。そんな奥さんを、六歳だかほっておけなくてね」と保護者のようなご主人です。お子さんは、竜也君、尚也君の男の子二人。村に来て頻繁に言われることは、皆さんが竜也君を見て、「黒沢のおばあちゃんそっくりやね」と声をかけて下さることだそうです。

休日は、釣り、家庭菜園、大工仕事が大好きな、ご主人を囲み、時間を過ごしてみえるご家族ですが、「村のお付き合いもあるので、少しずつ慣れていくたい」と話してみました。

職場から



ふるさと企画

毎週日曜日に「ふるさと市」が開かれる、ふるさと企画のつちのこ館。

季節の野菜や木の実、地鳥の卵などのほか、時には手に入り難いきのこまでも店先に並びます。

特産のトマトジュースも季節に変わりなく愛好されています。これから年末にかけ、歳暮のシーズンになりますが、村の商品のPRを兼ねて、遠くの友人やお世話になった方々に心のこもった贈り物はいかがでしょうか。また、こもれびの里では、クリスマスに向けてリース作り体験などのイベントやレストラン味彩では、クリスマスディナーバイキングなどを開催いたします。★☆皆様のお越しをお待ちしています☆★

運動会で見つけた

ホットアシガル



(越原保育園)



(みつば保育園)

ゴールテープの先は
◀カメラの山

▼先生VS父兄のリレー



(東白川小学校)

ありがとうございました

御寄付 (10/31現在) (敬称略)

【社会福祉協議会】

寝巻=安江清(中通)

古切手=安江栄子(平)

古切手=古田タクエ(平)

古切手・使用済みテレカ=安江幸子(中谷)

清拭用布=村雲徳子(柏本)

古切手=匿名

現金1万円=匿名

使用済みテレカ=匿名

【神戸保育園】

風船・折り紙=JA東白川支店

さつまいも40kg=田口貞造(中通)

【社会福祉事業指定】

現金10万円=島倉芳馬(上親田)

【学校備品事業指定】

現金20万円=田口芳宏(中谷)

【歌舞伎保存会指定】

現金5万円=安江富子(平)

【平和記念館指定】

現金5万円=安江富子(平)

平成十二年度人権週間は
平成十二年十二月四～十日です

- 開放講座（果樹）
- 内容／身近な果樹栽培技術の講義とほ場見学
- 日時／平成十二年十二月十四日（日）午前九時～正午
- 対象／一般県民三十名
- 参加料／無料
- 申込締切／平成十二年十二月七日
- 申込・照会／農業大学校（木）二二六

人権とは、人が皆等しく幸せな生活を営むために、自分ばかりを主張することなく、お互いの人権を尊重し、豊かな人間関係をつくる必要があります。そこで「啓発活動重点目標」を考えようあなたの「人権ワタシの人権」ワーク

- ・高齢化社会にふさわしい人権意識を育てよう
- ・あらゆる差別意識を解消しよう
- ・と掲げ、人権啓発に努めています。

*来年三月中旬には、草花の栽培技術の講義を予定しています。

- ● ● ● ● 人権相談所 ● ● ● ● ●
- ▼相談所開設日／平成十二年十二月四日（月）午後一時～四時
- ▼場所／役場別館三階会議室
- ▼人権擁護委員／中島笑一さん（西洞）古田智登枝さん（久須見）

中山間地域等直接支払制度について

東白川村は、中山間地域の農業・農村がもつ水源涵養、洪水の防止、土壤の侵食や崩壊の防止などの多面的機能によって、下流域の都市住民を含む多くの国民の生命と財産・豊かな暮らしを守っています。

このような状況を踏まえ、適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、このように行っています。

我が国農政史上初の中山間地域等直接支払交付金が交付されることになります。東白川村はこの交付金を農家には直接交付せず、集落内同意の上、交付金全額を基金造成します。その基金から従来の営農組織等への助成金に代わるものとして「集落づくり交付金」を集落に交付し、農地の保全と集落機能の維持発展に有効利用します。この他「豊かな集落づくり会議」の意見を反映して新世紀工房による機械化営農組合活動の強化、農業ヘルパー等のシステム構築などに活用していくきます。

1、適切な農用地の維持管理
2、水路、農道等の維持管理
3、多面的機能を増進する活動

4、集落づくり活動

■詳しくは、役場産業振興課農林係
(有線二二六一)まで

交通死亡事故撲滅
キャンペーン実施中
2000年9月1日～12月31日



地域で支え合う
温かいお正月

今年も残すところ1ヶ月余りとなり、「歳末たすけあい募金運動」の時期が近づいてきました。

12月1日～31日までの1ヶ月間、例年どおり事務嘱託員(組長)さん・班長さんを通じ、皆様に募金のご協力をお願いいたします。

お寄せいただきました温かい善意は、地域の福祉のために有効に活用されます。

社協から

国保証を更新

村では、二年に一度、国民健康保険証を更新していますが、今までのものは、この十一月三十日をもって

期限となります。新しい保険証は、十一月二十日過ぎに加入世帯に郵送によりお届けする予定です。

この保険証の効力は、十二月一日から発生することになりますが、お手元に届いた時には、一度は裏面の注意書をご覧になってください。保険証は大切なものです。紛失などしないよう、その扱い方や保管には十分注意を払ってください。

保健婦だより

「カゼは万病のもと」 というのは本当！

昔から「カゼは万病のもと」と言われますが、これはカゼひきを軽く考えて放っておいたり、安静をとらずに無理をしたりすると、重大な病気を引き起こすもとになるという、戒めのことわざです。

1. カゼをこじらせてほかの病気を引き起こしてしまう。(気管支炎・肺炎・中耳炎等)
2. カゼひきで体力が低下するために、もともと持っている持病が悪化する。(肺結核・腎臓病・心臓病等)
3. ほかの病気の初期症状だったりします。(はしか・百日咳・ジフテリア・おたふくかぜ・しょう紅熱・結核・急性肝炎・急性腎炎等)

カゼをこじらせたり、ほかの病気を起こしたり悪化させたりさせないためには、次のような症状があるときは早めに医師の診察を受けましょう。
 ①38度以上の熱が3日以上続く。②休養しているにもかかわらず症状が悪化する。③異常なだるさが続いている。④発疹や黄疸、むくみなどの症状がてきた。⑤物を飲み込むとき異物感があって痛む、喉や首のリンパ節が腫れて痛む。⑥薬を飲んでいるのに、3日以上たってもよくなる兆が見られない。

物知り袋

衣類の防虫・防水・カビ

○防虫剤には4種類／虫を防いだり、虫を殺したりするものは、人に影響することもある。体調がおかしくなるようなら使用を禁止する。防虫効果は量を増やしても変わらない。●しょうのう／クスノキを原料にした、香りのいい防虫剤。効果は遅いがジワジワと効き、布地をいためない。●バラ剤／揮発性が高くすぐなくなるので補充をまめにする。ほかの防虫剤といっしょにすると、衣類がシミになることがある。●ナフタリ／殺虫効果が強く、長もちするので、最初にたくさんいれておく。人形の保存にむく。●ビレスロイド／匂いがないのが特徴。ほかの防虫剤と混ぜてもだいじょうぶ。衣類がシミになる心配はないが、減り具合が見えないので、有効期限のチェックを忘れない。

便利帳

やってみよう

■ポケットサンド

・食パンにポケットの切り込みを入れそこに何でも入れてどうぞ。焼きそば・塩昆布・生野菜…。思わぬおいしさの発見がある。

■チョコスティック

パンの耳を細く切り、オーブントースターでカリカリに焼く。板チョコをレンジでチンと、とかしてつければ、チョコスティック。何をつけるか、後は好みと工夫しだい。

なお、特別事情のある世帯については、郵送いたしません。この場合は、役場まで印鑑を持って受領にお出掛けいただくことになりますからご注意願います。

国保法の改正

介護保険の実施に合わせて国民健康保険法の一部が改正になりました。その中で、保険料の納付状況の悪い世帯に対する保険証の取扱い方が明確にされました。その内容は、保険料の納付状況が悪く、一納期単位で一年以上にわたり納付されない場合に、その世帯に対し交付して一度返還いただくよう

なりました。また、更にそれ以後も滞納が続く場合には、最悪なケースでは、保険給付の全部又は一部の差止め措置を講じることとされました。これは、今まででは、保険者である村の裁量であつたものが、今回の改定により義務化されたものです。

男女共同参画社会のキーワード

● ジェンダー
社会的・文化的に形づくられた男女も差別に対する意識を、生物的性別と区別してジェンダーといいます。



貴女の子育て応援します。

みつば保育園

越原保育園へ

遊びに来てね！

私の作品

◀「雪だるまの家」
安江千菜子さん（柏本）
東白川小学校3年生

◀「おもちゃ箱」
今井有紀さん（柏本）
東白川中学校3年生

立体感を表す図法

▲「ピカピカ光る」
古田 修さん（久須見）
東白川中学校3年生



安江彩香さん（黒瀬）
東白川小学校3年生



△「かいじゅうマスクット」越原保育園

生涯学習

★青少年育成★

▼十一月は、総務省主唱による「全国青少年育成強調月間」の月です。この期間の東白川村の主な取り組みを紹介します。

▼まず、一日には「子供会育成指導者連絡協議会運営委員会」があり、卓球大会の話し合いが行われました。▼十二日「秋フェスタ」においては、子どもを対象にしたチャレンジランキング大会（ジュニアリーダーの高校生が活躍しました）が実施されました。

▼十六日には「子育て支援事業・ひよこくらぶ親子リズム体操」と「子ども会インリーダー卓球研修会」が行われます。▼そして、十九日・日曜日には、はなのき会館にて午前九時三十分から「平成十二年度青少年の主張大会」を開催します。▼村の子どもたちが、日頃思っていることを発表します。一人でも多くの方に聞いていただくことが、村ぐるみで青少年健全育成を支えることだと思います。当日は村長の講話もあります。ぜひおいで下さい。

（教育委員会）

短歌

歌



涼風のテニスコートで憩いつつ月の光に逝く秋思ふ

安江 守平

障りある五体勵まし生き抜かる余生は厳しくわれを試すか
さまでしきて歩道をゆけり車椅子の麦わら帽子二つ並びて
さまでさまでに疑問なげかくモナリザの微笑は色あせたれど

古田 緑

日をきりとて「全財産すんじゃったよ」と悲痛なり名古屋の看娘より漸くかかりし電話

三戸 崎

空腹と暑き陽さしと蝉しぐれ戦終りし夏想い出す

田口 かずみ

チロロ啼く日暮れの道をゆっくりと歩めば青き栗の「イガ」踏む

今井 光彦

ともすれば老人気質のくせが出てもつたないと笑われもする

安江 節子（親田）

自我強く知恵も進みて孫愛し無事満一才の誕生日祝う

早瀬 久子

例年の老人祭りめぐりきぬ出れる歳頃氣兼ねはいらづ

安江嘉子

鈴虫の音色ききつつ栗をむく夏の暑さも今はすぎし日

安江龍玉

夏休み孫と一緒にラジオ体操ふと見上げれば有明の月

今井 米子

咲きこぼるる萩の小花を揺らしつ蜂は羽音を立てて密吸う

古里に錦をかざる音楽家シンセサイザー会場に湧く

莉田 清美

アルバムに五才のときのわに逢う縞のモンペに補いつ持つ

小林 道子

溢水は背丈を越へて居場所なく避難せし義姉を校舎に見舞う

安江 澄

花の名を忘れし吾に看護婦はセントボーリヤと画を添えたまふ

伊藤 美枝

天災と思へど恐ろしき水害をテレビ見つつ被雪地憶ふ

今井 かな

安江乙村

村よりの米寿の祝い載けり過ぎ来し日々に思いは尽きず

安江 嘉久

三ヶ月のかすかな明りほの暗く夜間飛行の翼灯きらめく

安江 節子（平）

季を知りて遠くの森より啼き出するヒグラシのコーラス疲れ身いやす

安江乙村

※皆様の作品をお寄せ下さい。（ご投稿は毎月二十日までに

陰地 安江嘉久一宛てにお出し下さい。



今、IT革命の名のもとに、国ではIT戦略会議、県では検討委員会を開催して、急激に進展する社会の中心になるべく取り組んでいます。

では「ITとは何でしょうか」インフォーメーション・テクノロジーを略してITと称し、日本語にしますと情報通信基盤と言います。現在日本中がIT、ITとITの関心のない者は時代遅れのごとく言われ、

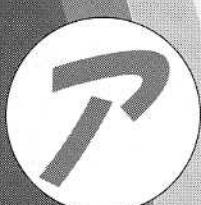
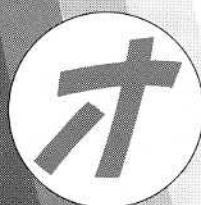


私も戦中派は益々遅れてしまいます。

さて、このITの中心的な事業は、インターネットの活用です。インターネットを活用する今の人口は、二千万人といわれて、五年後には七千六百万人、日本の人口の六十五%に達すると言われています。

では東白川村の現在の普及は、推定で百五十台、十台の普及率です。ちなみに、パソコンの普及は三百五十台使用されており、予想以上の普及に、IT革命に夢を描いています。

つまり、情報通信基盤が整備できれば、財力がなくとも、農村でも、交通に不便でも、都市と同じように発信できるからです。私は、横文字を嫌わないよう勉強します。



みつけた!

土の中からカボチャ? みごとな
カボチャ型のさつまいもを収穫
(安江忠昭さん・陰地)

